

学内施設の利用

水田記念図書館

水田記念図書館（以下、図書館）は知識の宝庫です。本学における学習，教育，研究に必要な資料を収集して利用に供しています。資料としては図書や雑誌をはじめとして，電子ジャーナルやデータベース及び視聴覚資料等を整備しており，現在約28万冊の蔵書があります。

図書館の利用環境としては利用者のアメニティーにも配慮した快適で最新の設備を整えており，更に図書館サービスにおける情報図書館的機能の充実に努めています。

I. 図書館施設

- ・ 1階：総合カウンター，雑誌コーナー，参考図書コーナー，新聞コーナー，水田三喜男文庫コーナー，大学刊行物コーナー，本学教員著書コーナー，マンガコーナー，新着図書コーナー，就職と資格・検定図書コーナー，メディアラウンジ（PC60台）
視聴覚コーナー（28台），オリエンテーションルーム（220席），グループ学習室（1室），コピー機2台
- ・ 2階：開架閲覧室（和図書），新書コーナー，文庫コーナー，千葉県資料コーナー，絵本・児童書コーナー，大型絵本コーナー，国家試験対策図書コーナー，グループ学習室（3室），書庫
- ・ 3階：開架閲覧室（洋図書），中国図書コーナー，韓国図書コーナー，台湾図書コーナー，雑誌バックナンバーコーナー，グループ学習室（1室），閲覧ブース（16室），コピー機1台
- ・ 閲覧席：775席

II. 図書館の利用にあたって

- 1 利用者 学生，教職員，その他図書館長が利用を許可した者
- 2 入館手続 学生証を「入館ゲートのICマーク」に置き入館します
- 3 開館時間 平日9：00～20：00，土曜日9：00～17：00
- 4 休館日 日曜日，国民の祝日，本学創立記念日（4月28日），
夏期・冬期休業中の一定期間（その他臨時に休館することがあります）

III. 図書館サービス

- 1 資料の閲覧
館内の資料は自由に閲覧できます。閲覧後は元の場所に戻すか，近くの返却トラックに乗せておいてください。
- 2 資料（図書）の館外貸出
一部の資料（参考図書，視聴覚資料，新聞・雑誌最新号，マンガなど）を除き，貸出手

続きを受けて館外で利用することができます。

(1) 貸出図書の冊数及び期間

学部学生，科目等履修生……5冊，2週間以内

大学院生，研究生……10冊，1か月以内

(2) 貸出の手続き

貸出図書と学生証を総合カウンターに提出する，又は図書自動貸出返却装置で手続きを行う。

(3) 返却

貸出を受けた図書は，次のいずれかの方法で返却期限内に返却しなければなりません。

- ・総合カウンターに返却する。
- ・図書自動貸出返却装置で手続きを行う。
- ・ブックドロップに返却する（図書館正面入口及び図書館棟事務室入口に設置）。

(4) 貸出期間の延長

貸出期間の延長は，返却期限内に総合カウンター又は図書館ホームページの「MyOPAC」で手続きを行ってください。他者から貸出予約されていない場合，1回に限り延長できます。

(5) 貸出に関する注意事項

- ・貸出図書を他の人に転貸しないでください。
- ・返却期限を過ぎた図書がある場合，新たな貸出を受けることはできません。
- ・図書を破損，紛失した場合には弁償していただきます。

3 図書館ホームページおよび電子的学術情報の利用

図書館ホームページは，蔵書検索（OPAC），電子的学術情報の検索，図書館利用におけるお知らせなど情報検索・情報提供の窓口となっています（次ページを参照のこと）。

主な電子的学術情報の利用としては，次のものがあります。

- ・全国大学図書館等の所蔵情報（CiNii）及び国会図書館所蔵情報（NDL）の検索
- ・OCLC WorldCat ディスカバリー・サービスの電子ジャーナル総合検索
- ・SciFinder（生命科学関係），シナール，eol，医中誌，メディカルオンラインなどのデータベースの検索
- ・聞蔵：朝日新聞，JapanKnowledge：百科事典などの検索

4 パソコンの利用

メディアラウンジのパソコンを利用する場合には，総合カウンターで手続きを行い，使用するパソコンの番号カードを受けてください。パソコンとして，次の2種類のを設置しています。なお，インターネットにアクセスする場合には，情報科学研究センターからIDとパスワードを取得してください。

- ・DELL（Corei5）（55台）：図書館ホームページ，CBT対応問題PESS及びWindowsOffice等の利用

- ・DELL (Corei7) (5台) : 図書館ホームページ, WindowsOffice, 及び ADOBE の Illustrator, Photoshop など各種ソフトの利用

5 視聴覚資料の利用

図書館所蔵の視聴覚資料 (DVD, VHS テープなど) を視聴覚コーナーで利用 (鑑賞) することができます。総合カウンターで手続きを行ってください。

6 グループ学習室・閲覧ブースの利用

グループ学習室は多人数 (30人以内) で、閲覧ブースは数人 (3人以内) で利用できます。総合カウンターで手続きを行ってください。予約もできます (当日のみ)。

7 他大学図書館及び千葉県立図書館の利用

図書館から他大学の図書館が所蔵する雑誌の論文コピーを取寄せたり、現物の図書を借受けることができます。また、他大学図書館を訪問して利用することもできます。

更に、千葉県立図書館が所蔵する図書を借受けることもできます。

これらの利用手続きについては、総合カウンターに問合わせてください。

8 学生希望図書の購入

学習のために学生が希望する図書等の購入に努めています。「学生希望図書購入申込書」を総合カウンターに提出するか、図書館ホームページの「MyOPAC」で申込んでください。

IV. 図書館利用上の注意

図書館の利用にあたっては、職員の指示に従い、次の事項を遵守してください。

- 1 図書館の資料及び設備は大切に扱ってください。
- 2 館内では静粛を保ち、喫煙・飲食及び他利用者への迷惑行為は行わないでください。
- 3 所持品の管理は各自で責任を持ち、貴重品は常に携帯してください。
- 4 図書館の利用にあたって、著作権法を遵守してください。
- 5 館内で許可なく集会、印刷物の配布、貼紙等を行わないでください。

水田記念図書館ホームページ

The screenshot shows the homepage of the Mizuta Memorial Library. At the top, there is a header with the university logo and name: 城西国際大学 (Seiyou International University) and 水田記念図書館 (Mizuta Memorial Library). Below the header is a search bar with a '検索' (Search) button. The main content area is divided into several sections:

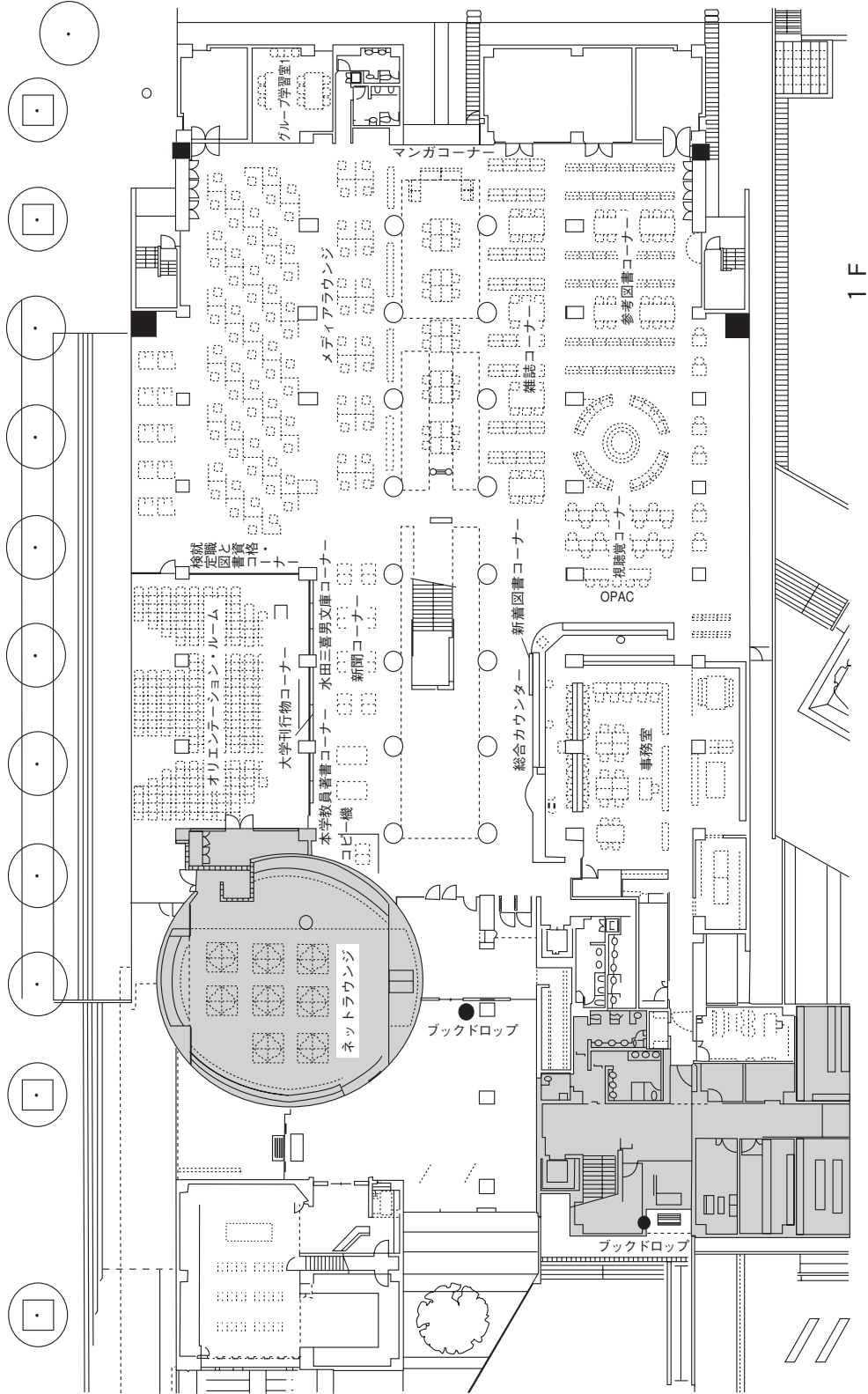
- HOME**: A news item titled 'OPACの機能が便利にリニューアル致しました。電子ジャーナルの検索もOPACのWorldCatのタブから検索して下さい。《OPACここをクリック》(New)'. Below this is a 'お知らせ' (Notice) section with two items:
 - 2017.12.4: 今年も12月になり、12月2日に開催された全国父母会において大学にもイルミネーションがとまりました。皆さんが楽しみました。クリスマスに関する展示をしました。展示写真、展示リスト
 - 2017.11.7: 平成29年10月31日(11月1日)に大網白里市大網中学2年生2名が水田記念図書館で職場体験学習をしました。お礼の手紙には、「図書館で棚に本が並ぶまでの多くの手がかりで、利用者が本を楽しめる事が分かりました。」とありました。体験内容と様子
- お知らせ**: A section for notices, currently empty.
- 検索**: A search bar with 'Google Custom' and '検索' buttons.
- メニュー**: A navigation menu with links to:
 - HOME
 - 図書・雑誌を探す
 - 学術論文を探す
 - 情報を探す「オンライン」
 - 電子ジャーナルを読む
 - 電子ブックを読む
 - 本学紀要・学会誌等
 - 図書館利用案内
 - 開館情報
 - 図書館概要
 - 学外の方へ
 - 問合せ先
 - 図書館アンケート

Ⅵ. キッズ・ライブラリー

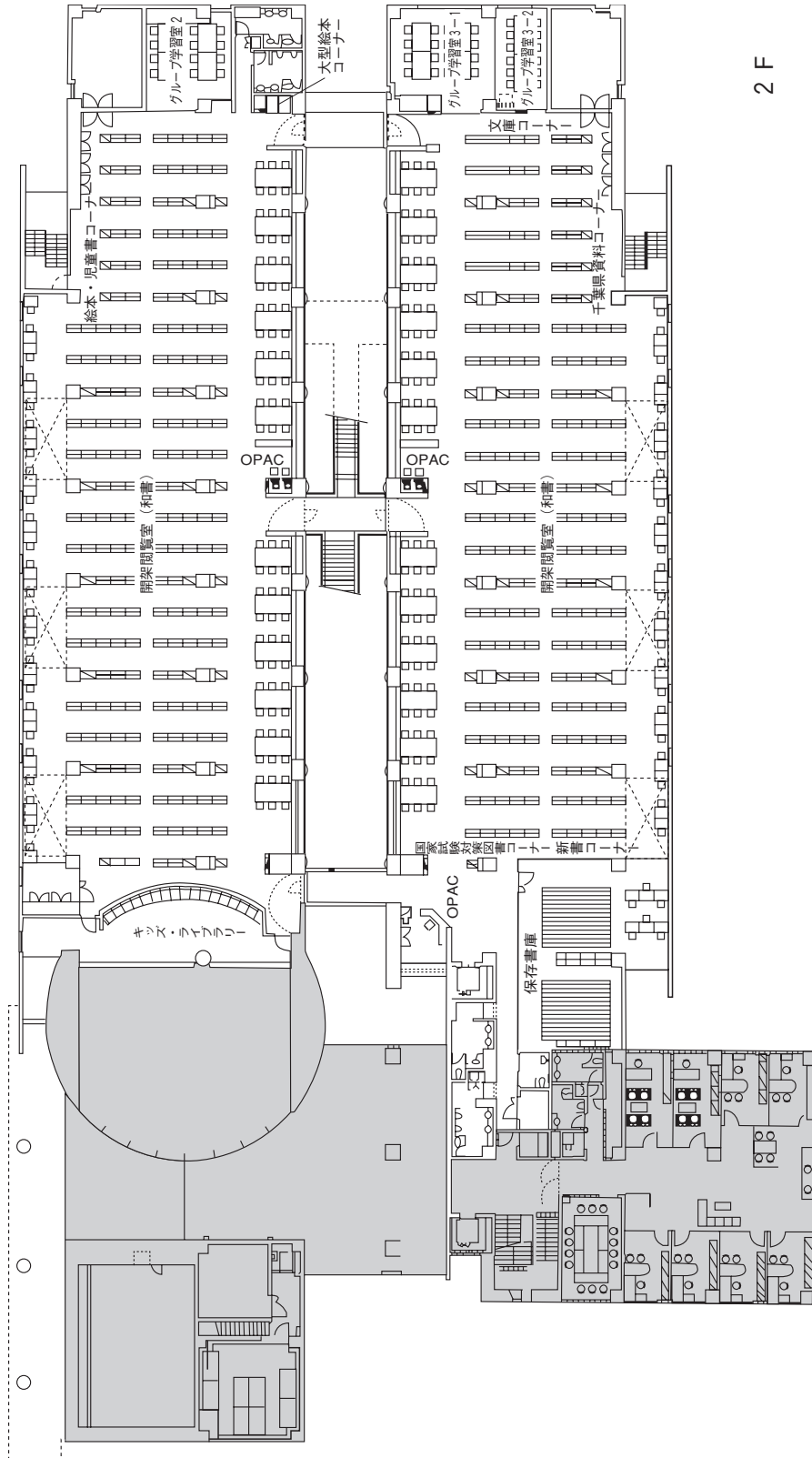
水田記念図書館2階にキッズ・ライブラリーがあります。その名の通り、絵本や児童書を中心に2000冊を超える蔵書があります。これらの書籍は、すべて保護者の皆様方や本学の教職員から寄贈していただいたものです。また、海外の姉妹大学から寄贈された英語、ハンガリー語、韓国語の絵本や童話もあります。絵本や児童書には生きるために必要かつ重要なことが描かれています。保育、児童文学、異文化の研究や語学の学習等に御利用ください。

福祉総合学部福祉総合学科子ども福祉コースの保育・教職実践演習の一環として、城西国際大学水田記念図書館・キッズライブラリー協賛で、「子育て支援（親子ふれ合い）ルーム」を図書館オリエンテーションルームにて開催しています。

また、子ども福祉コースの学生が、キッズライブラリーで、「子育て支援（親子ふれ合い）ルーム」の準備や絵本、紙芝居など使って練習しております。



1 F



2 F

